患者様用

凍結療法（クライオセラピー）を受けられる患者様へ

患者氏名　：　　様　　受持医署名　：　　受持看護師署名　：

月日（日時）	／	／	／		／	／	／	／	／
経過（病日等）	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目
達成目標	◆手術の必要性を患者・家族が理解し同意する ◆前処置が理解できる ◆穿刺部の出血が無い ◆術後の安静が理解できる	◆治療についての不安が無い ◆手術の準備が整っている ◆穿刺部の出血がない	◆安全に入室できる	◆循環動態が安定している ◆疼痛がコントロールできる ◆合併症（出血）がない ◆皮膚障害の発現がない ◆指示に沿った安静が保てる	◆疼痛がコントロールできる ◆合併症（出血）がない ◆皮膚障害の発現がない	◆疼痛がコントロールできる ◆合併症（出血）がない ◆皮膚障害の発現がない	◆疼痛がコントロールできる ◆皮膚障害の発現がない	◆退院後の生活の注意点が理解できる	＜退院基準＞ ◆退院後の生活に不安がない
治療・薬剤 （点滴・内服） リハビリ	左手に点滴をします 午後より、血管造影室で治療を行います（腎臓癌塞栓術） 	朝から下剤を内服します	点滴をします 朝から浣腸をします 午後より凍結療法を行います 						
処置	陰毛を除毛します 尿の管を入れます		手術前に弾性ストッキングを履きます		主治医の許可が出たら、尿の管を抜きます				
検査		CT撮影、採血・検尿の検査があります			朝からCT撮影をします 採血と検尿の検査があります		採血・検尿の検査があります		
活動 安静度	治療後は足を動かせません 翌朝の診察までベッド上安静です	特に制限はありません		手術後3時間は穿刺部を砂嚢で圧迫します 3時間後から横向きはできます ベッドは30度まで起こせます	主治医の許可が出たら病棟内を歩行できます	特に制限はありません			
食事	昼は絶食です　治療食の場合があります		1日絶食です		治療食の場合があります				
清潔		入浴できます			入浴できます				
排泄	尿の管が入っています				トイレで排尿できます				
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	主治医が入院診療計画書と手術について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配がありましたらお早めに総合受付⑥番窓口にご相談ください			手術後、ご家族に主治医より説明いたします				看護師より退院後の生活について説明いたします 以下のことについて注意してください ・水分を多くとるようにしましょう ・激しい運動は控えましょう ・気になる症状がありましたらすぐにご連絡下さい	次回受診の予約票をお渡しします

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

国立病院機構熊本医療センター　泌尿器科　2019年9月作成